

大気有害物質排出規制に係る府条例届出状況について (大気分野における前回部会における指摘事項とその回答)

(質問要旨)

(令和3年度第1回部会における)資料1-3の12ページで、除外を検討している府条例有害物質のうち有害大気汚染物質に該当する可能性のある物質の7物質(アニシジン、アンチモン及びその化合物、N-エチルアニリン、クロロニトロベンゼン、臭素、銅及びその化合物、バナジウム及びその化合物)の条例届出状況はどうか。全国的には問題ないが地域的に大阪府は暴露量が多いという可能性も否定できないので、その情報を付加すべき。(水谷委員)

(回答)

- 府条例に基づく府域全市町村の届出状況は表1のとおりであり、質問の7物質のうち、臭素、アニシジン、N-エチルアニリン、クロロニトロベンゼンの4物質は、全種類の有害物質の届出を指導することのある廃棄物焼却炉を除き、届出施設が無い又は少ない状況であった。
- 廃棄物焼却炉以外の届出のある銅及びその化合物、バナジウム及びその化合物、アンチモン及びその化合物の3物質は近年の府内の大気環境濃度は表2のとおりであり、条例当初に設定した想定環境濃度に比べると全て大きく下回ることから、府域の曝露量は低いと判断できる。

※想定環境濃度とは、生活環境保全条例における排出基準算定時に設定した、排出口における濃度基準を設定するための指標として敷地境界等の距離において想定される環境濃度。

表1 除外を検討している府条例有害物質のうち有害大気汚染物質に該当する可能性のある物質の7物質における府条例有害物質規制に係る届出状況(平成29年度末時点)

施設名	銅及びその化合物	バナジウム及びその化合物	アンチモン及びその化合物	臭素	アニシジン	N-エチルアニリン	クロロニトロベンゼン	(参考)ホスゲン	(参考)N-メチルアニリン
一. 繊維製品の製造(衣服その他の繊維製品に係るものを除く。)の用に供する施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0
二. 木材もしくは木製品の製造(家具に係るものを除く)又はパルプ、紙若しくは紙加工品の用に供する施設	1	0	0	0	0	0	0	0	0
三. 出版若しくは印刷又はこれらの関連品の製造の用に供する施設	16	0	0	0	0	0	0	0	0
四. 化学工業品、石油精製又は石炭品の製造の用に供する施設	20	60	9	1	1	0	0	0	0
五. プラスチック製品の製造の用に供する施設で、次に掲げるもの	23	2	2	0	0	0	0	0	0
六. ゴム製品製造の用に供する施設	1	0	9	0	0	0	0	0	0
七. 窯業製品又は土石製品の製造の用に供する施設	5	0	0	4	0	0	0	0	0
八. 鉄鋼若しくは非鉄金属の製造、金属製品の製造又は機械若しくは機械器具の製造の用に供する施設	400	4	20	1	0	0	0	0	0
九. その他の製品の製造の用に供する施設	12	0	0	0	0	0	0	0	0
十. 廃棄物焼却炉	106	48	62	59	37	31	30	20	20
十一. 医療業の用に供する施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0
十二. 消毒業の用に供する施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0
十三. 洗濯業の用に供する消毒施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	584	114	102	65	38	31	30	20	20
うち廃棄物焼却炉を除く	478	66	40	6	1	0	0	0	0

表2 銅及びその化合物、バナジウム及びその化合物、アンチモン及びその化合物の府内大気環境濃度

●銅及びその化合物【想定環境濃度 $2\mu\text{g}/\text{m}^3$ (銅として)】

(単位: $\mu\text{g}/\text{m}^3$)

年度 測定地点	平成 24年	平成 25年	平成 26年	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和 元年
泉大津市役所	0.044	0.020	0.019	0.017	0.028	0.018	0.0095	0.011
富田林市役所	0.048	0.017	0.037	0.022	0.029	0.019	0.0092	0.042
藤井寺市役所	0.059	0.038	0.046	0.056	0.043	0.040	0.059	0.018
寝屋川市役所	0.019	0.012	0.015	0.0097	0.0099	0.0074	0.0077	-
佐野中学校(泉佐野市)	0.014	0.011	0.011	0.0082	0.0086	0.0098	0.0084	0.0086

●バナジウム及びその化合物【想定環境濃度 $1\mu\text{g}/\text{m}^3$ (五酸化バナジウムとして)】

(単位: $\mu\text{g}/\text{m}^3$)

年度 測定地点	平成 24年	平成 25年	平成 26年	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和 元年
泉大津市役所	0.0084	0.0085	0.0077	0.0045	0.0044	0.0069	0.0045	0.0055
富田林市役所	0.0037	0.0026	0.0043	0.0019	0.0014	0.0023	0.0012	0.0025
藤井寺市役所	0.0053	0.0052	0.0069	0.0030	0.0019	0.0034	0.0027	0.0033
寝屋川市役所	0.0040	0.0040	0.0038	0.0026	0.0017	0.0028	0.0020	-
佐野中学校(泉佐野市)	0.0060	0.0066	0.0067	0.0056	0.0036	0.0059	0.0054	0.0040

●アンチモン及びその化合物【想定環境濃度 $6\mu\text{g}/\text{m}^3$ (アンチモンとして)】

(単位: $\mu\text{g}/\text{m}^3$)

年度 測定地点	平成 24年	平成 25年	平成 26年	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和 元年
泉大津市役所	0.0019	0.0012	0.0013	0.00088	0.0025	0.0011	0.00084	0.00089
富田林市役所	0.0015	0.0010	0.0010	0.00059	0.00051	0.00039	0.00024	0.00098
藤井寺市役所	0.0021	0.0017	0.0016	0.0011	0.0011	0.00074	0.0010	0.0012
寝屋川市役所	0.0021	0.0014	0.0018	0.0011	0.00097	0.00088	0.00065	-
佐野中学校(泉佐野市)	0.0014	0.0011	0.0013	0.0011	0.00089	0.00076	0.00074	0.00061

※地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所提供データより。